

令和8年度岡山県公立学校 教員採用候補者選考試験

大学3年次等チャレンジ選考 ～出願の手引き～

岡山県教育委員会

* 令和8年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験 実施要項 と併せてご覧ください。 *

出願は電子申請（インターネット）

* 大学3年次等チャレンジ選考の専用フォームから *

出願期間：令和7年4月15日(火)～令和7年5月13日(火) 17:00

R7.4月	5月	6月	7月	8月	R8～
15日 出願期間	13日 17時	13日頃 受験番号 発表	5日 試験	7日 合格発表	次年度採用試験

この試験についての問い合わせ先

岡山県教育庁教職員課 〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 電話(086)226-7915
ホームページURL <https://www.pref.okayama.jp/site/574/>

1 目的等

この選考は、令和9年度の岡山県公立学校（岡山市立学校を除く。）教員の採用候補者の選考資料とするため、岡山県教育委員会が実施する。令和8年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（以下「R8試験」という。）のうち筆記試験を大学3年生等が受験することができ、一定の基準に達した者（以下「合格者」という。）は令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（以下「R9試験」という。）の筆記試験が免除される。（P.310参照）

2 選考する校種・職種

R8試験を実施する校種・職種【**実施要項P.13**】とする。

ただし、高等学校教諭等「書道」・「福祉」は除く。

また、地域枠の選考は大学3年次等チャレンジ選考の段階では行わない。

- 注意 (1) R8試験で実施した校種・職種、教科（科目）等が、R9試験で必ず実施されるとは限らない。
(2) 所有免許状に相当する学校種別により、いずれか一つの校種・職種、教科（科目）等を選択すること。

3 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者

- 1 現在、大学3年生等で令和8年度中に卒業見込みの者

* 大学3年生等とは、大学及び大学院の最終年次の1年前の年次に在籍している者をいう。

（短期大学及び科目等履修生は含まない。）

- 2 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者

- 3 出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状を令和9年3月31日までに取得見込みの者（所有者も含む。）

※ いずれの免許状についても**教員資格認定試験による取得見込みは除く。**

ただし、次の表に示す校種・職種を受験する者については、それぞれ示した出願要件を全て満たすこと。

（表中の教諭普通免許状所有者については、令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む。）

校種・職種等	出願要件
高等学校教諭等の地理歴史 高等学校教諭等の公民	(ア) 高等学校地理歴史の教諭普通免許状所有者 (イ) 高等学校公民の教諭普通免許状所有者
特別支援学校教諭等	特別支援学校、盲学校、聾学校、養護学校のいずれかの教諭普通免許状所有者 ただし、基礎となる教諭普通免許状が幼稚園教諭普通免許状のみの場合は、知的障害者教育領域の特別支援学校教諭普通免許状又は養護学校教諭普通免許状の所有者であること。
以下は参考とすること。	
小学校教諭等（地域枠） 中学校教諭等（地域枠） 養護教諭（地域枠）	大学3年次等チャレンジ選考では、地域枠【 実施要項P.13 】には出願できない。 ※R9試験で出願可能だが、大学3年次等チャレンジ選考で出願した校種・職種及び教科（科目）と同一のものに出願しなければ、筆記試験が免除されない。
中学校教諭等と 高等学校教諭等の併願	大学3年次等チャレンジ選考では、併願【 実施要項P.24 】はできない。 ※R9試験で併願可能だが、大学3年次等チャレンジ選考で出願した校種及び教科（科目）を第1志望としなければ、筆記試験が免除されない。

- 4 昭和42年4月2日以降に生まれた者

- 5 身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者は、身体に障害のある者を対象とした選考に出願することができる。

4 特別選考試験について

大学3年次等チャレンジ選考において、特別選考試験【**実施要項P.35**】での出願はできない。

5 加点に関する事項

【**実施要項P.86**1】

6 出願手続 <電子申請（インターネット）による>

出願は、「**電子申請（インターネット）**」で行うこと。
※大学3年次等チャレンジ選考の専用フォームから出願すること。

出願手続の詳細はR 8 試験の実施要項を参照すること。【[👉実施要項P.9～](#)】

1 出願方法【[👉実施要項P.971](#)】

2 受付期間【[👉実施要項P.972](#)】

3 出願要領

(1) 事前準備【[👉実施要項P.973\(1\)](#)】

*一部(②自己推薦に関する内容)は不要。

(2) 電子申請の手順【[👉実施要項P.1073\(2\)](#)】

*専用フォーム『令和8年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験【大学3年次等チャレンジ選考】』を選択

(3) 申請後に必要な準備

作成するもの	作成方法等
受験票の作成 ※ <u>試験当日に持参</u>	①「実施要項」にある受験票【 👉実施要項P.26 】、又は岡山県教育庁教職員課のホームページから受験票をダウンロードし、 <u>はがき程度の大きさ・厚さの紙に印刷したもの</u> を用意する。 ②受験番号及び試験会場等の必要事項を記入の上、出願時に添付した写真と <u>同じ写真を貼り付ける。</u>
※ 受験番号及び試験会場等は <u>6月13日(金)頃に岡山県教育庁教職員課のホームページに示す。</u> ホームページに自身の受験番号がない場合や掲載内容に疑義がある場合は、6月20日(金)までに岡山県教育庁教職員課まで連絡すること。	
返信用封筒の作成 ※ <u>試験当日に持参</u>	【 👉実施要項P.13参照 】 <input type="checkbox"/> 長形3号(120mm×235mm)の <u>ワンタッチシール封筒1枚</u> <input type="checkbox"/> 郵便番号、送付先住所、宛名(最後に必ず「様」を付ける。)を明記 <input type="checkbox"/> <u>「簡易書留」と朱書き、460円分切手を貼付</u> <input type="checkbox"/> 左下に受験番号を記入 送付先住所は、8月7日(木)以降に、試験の結果通知を受け取ることが可能な住所とすること。

<電子申請・書類作成上の参考>

【[👉実施要項P.11参照](#)】

7 試験の日程・会場・内容及び携行品等

試験は、R 8 試験の第1次試験の筆記試験と同一に行う。

受験者が日時の希望や変更をすることはできない。また、当日行う初めの試験を受験しなかった場合は、その次に実施される試験を受験することはできない。

試験会場及び会場周辺への自家用車の乗り入れ、無断駐車、送迎は固く禁止する。

1 筆記試験

(1) 受験者： 出願者全員が受験する。

身体に障害のある者を対象とした選考においては、障害の種類・程度に応じた受験上の配慮を行う。

(2) 実施日： **令和7年7月5日(土)**

(3) 会場： 指定した会場で受験する。

会場は6月13日(金)頃に岡山県教育庁教職員課のホームページに示す。

(4) 試験内容等一覧

校種・職種	日時	7月5日(土)	
	会場	9:40~12:40	
校種・職種	岡山朝日高校、岡山大安寺中等教育学校、西大寺高校		
小学校教諭等	教科専門試験 (100点・60分) *記述式 (注)	教職教養試験 (60点・40分) *マークシート式	
中学校教諭等			
高等学校教諭等			
特別支援学校教諭等			
養護教諭			
	特別支援教育に関する専門試験 (100点・60分) *記述式		
	養護に関する専門試験 (100点・60分) *記述式		

(注) 高等学校教諭等「地理歴史」の教科専門試験には、公民の分野からも基礎的な内容の問題を一部出題する。
 高等学校教諭等「公民」の教科専門試験には、地理歴史の分野からも基礎的な内容の問題を一部出題する。

(5) 試験当日の携行品 (※ 記載以外の物は試験で使用することはできない。) 【**実施要項P.148** (5)】

2 その他

- ・試験中、携帯電話やウェアラブル端末等は使用できない。時計が必要な場合は、計時機能のみのものを準備すること。
- ・服装については、クールビズ(上着、ネクタイ等を着用する必要はない。)とする。

8 選考結果の通知

試験の結果通知 8月7日(木)午前9時頃	岡山県教育庁教職員課ホームページ(https://www.pref.okayama.jp/soshiki/145/)に合格した者の受験番号を掲載するとともに、結果を簡易書留で送付する。
--------------------------------	---

- ※ 結果通知の発送は8月8日(金)までに行う。
- ※ 選考結果に関する問合せには一切応じない。
- ※ 結果は簡易書留で送付するので、返信用封筒には確実に郵便物を受け取ることができる住所を記入しておくこと。7日間以上不在にする場合は、不在届を郵便局に提出することを推奨する。(様式等は日本郵便のホームページで確認すること。)
- ※ 郵便局による保管期間が過ぎ、岡山県教育庁教職員課へ戻ってきた結果通知については、結果通知日から3か月間保管するので、結果の受取りを希望する者は、その旨を申し出ること。なお、3か月を過ぎたものについては廃棄する。
- ※ 受験の有無に関わらず、返信用封筒が提出されている場合は、結果を簡易書留で送付する。
- ※ ホームページへの受験番号の掲載期間は、結果通知日から10日間とする。

9 選考結果の情報提供

時期	対象	内容
試験の結果通知時	受験者	受験した全ての筆記試験の得点

10 令和9年度試験について (予定)

大学3年次等チャレンジ選考の合格者が次年度の試験で筆記試験が免除されるには、R9試験で実施予定の以下の特別選考に改めて出願する必要がある。(大学4年次に、以下に記載の特別選考以外の特別選考にも出願することはできるが、その場合は、大学3年次等チャレンジ選考の合格者であることをもって、筆記試験免除にはならない。)

【R9試験で実施予定の特別選考】

【F②】 特別選考F② [「教師への道」研修修了かつ「大学3年次等チャレンジ選考」合格者を対象とした特別選考]

特別選考出願要件	令和7年度に岡山県教育委員会が実施した「教師への道」研修を修了し、かつ令和8年度(令和7年実施)岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の「大学3年次等チャレンジ選考」の合格者。ただし、過去に岡山県公立学校教員採用候補者選考試験を特別選考Fで受験した者は除く。 ※ 特別選考の対象となる校種・職種及び教科(科目)等は前年度のものと同じとする。(地域枠に出願することは可能。) ※ 中学校教諭等と高等学校教諭等の併願はできない。
試験の免除等	第1次試験を免除する。

[H] 特別選考H [「大学3年次等チャレンジ選考」合格者を対象とした特別選考]

特別選考 出願要件	令和8年度（令和7年実施）岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の「大学3年次等チャレンジ選考」の合格者。 ※ 特別選考の対象となる校種・職種及び教科（科目）等は前年度のものと同じとする。（地域枠に出願することは可能。） ※ 中学校教諭等と高等学校教諭等の併願も可能だが、第1志望は前年度の校種と同じとすること。 なお、中学校教諭等（地域枠）は併願不可で、第2志望にすることもできない。
試験の免除等	第1次試験の筆記試験を免除する。

11 その他

- (1) 合格者となっても、次のいずれかに該当する場合には、原則、合格を取り消す。
 - (7) 令和8年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の「大学3年次等チャレンジ選考」の受験資格を欠いていることが判明した場合
 - (イ) 教員としてふさわしくない事実が判明した場合
 - (ウ) 出願書類等の内容に重大な虚偽が含まれていることが判明した場合
 - (エ) 在籍している大学等を令和8年度中に卒業できなかった場合
- (2) 身体等の事情により、受験に際して配慮を必要とする場合には、電子申請の該当項目にその旨を記入すること。
- (3) 合格者は、在学証明書等を提出する。（提出先、提出期間等詳細については、試験の結果通知とともに連絡する。）
- (4) 諸般の事情により、やむを得ず試験日程等を変更する場合は、岡山県教育庁教職員課のホームページで知らせる。

<会場案内>

【📍実施要項P.24～参照】

お答えします あなたの質問

質問1 3年次で不合格になった場合、4年次での選考に影響しますか。

- 「大学3年次等チャレンジ選考」で不合格となった成績が、4年次の選考に影響することはありません。

質問2 大学院1年生で受験することはできますか。

- 「大学3年次等チャレンジ選考」は、大学及び大学院の最終年次の1年前の年次に在籍している方（短期大学、科目等履修生を除く。）であれば、受験可能です。
- 受験に必要な免許状を所有している大学院生は、一般選考に合格した場合、名簿掲載期間を延長できる制度もあります。

質問3 筆記試験の問題はR8試験の一般選考試験と同じ問題ですか。

- 同じ内容の問題となります。

質問4 この選考で合格した場合、次年度試験への出願は不要ですか。

- 次年度の採用試験を受験する場合は、改めて出願する必要があります。
- 合格者が筆記試験免除になるためには、「大学3年次等チャレンジ選考」と同一の校種・職種及び教科（科目）で、特別選考F②か特別選考H（いずれもR9試験で実施予定）に出願する必要があります。

※合格者は、地域枠にも出願可能。

※特別選考Hは、中学校教諭等と高等学校教諭等の併願も可能（第1志望は合格した校種とすること）。

ただし、中学校教諭等（地域枠）は併願不可で、第2志望にすることもできない。

